

柑橘類の苗木を植えました

令和3年7月3日（土）、前日から降り続く雨の中、総勢15名でミカンなど柑橘類の小さな苗木を5本植えました。

植え込んだ苗木



ウンシュウミカン（宮川早生）2本

ナツミカン（甘夏）1本



ユズ（花ユズ）1本



キンカン1本

予め決めておいたとおりに配置して、早速植え込み作業開始です。



みんなで草を刈りながら、穴を掘り、一本一本、丁寧に植え込みました。



そぼ降る雨の中、作業は無事に終了。皆さんお疲れさまでした。



全員集合して記念写真

今回は常緑樹である柑橘類を植えましたが、落葉が終わった秋～冬には、アンズ等の落葉広葉樹を植える作業を行います。木は小さな幼苗を植えていますので、小さなお子さんでも十分作業できます。

小さな木ですから、大きくなるまで多少時間がかかりますが、年々大きくなっていく姿をみんなで見守りながら育てていき、近い将来、実をたわわに実らせることができれば、きっと喜びもひとしおだと思います。

いただきますの森ボランティアの活動

始まったばかりのいただきますの森のボランティア活動ですが、小さな子どもから若い人、シニア世代まで、幅広い方々が参加しています。



発芽した大豆



豆科植物が大好きな「マメコガネ」

私たちは、これからも地面の上だけではなく、地面の下の生き物の世界にも思いをはせながら、環境保全の立場から織りなす自然がもたらしてくれる様々な「恵み」を大切にして、持続可能な作物生育に取り組んでいきたいと思っています。

城山グラスホッパーズ

いただきますの森のボランティア活動に名前を付けました。その名も「城山グラスホッパーズ」。

いただきますの森には、大小さまざまな「バッタ」がいます。

「バッタ」の主な食べ物は、イネ科の植物ですが、いただきますの森に生えているたくさんの草の大半はイネ科の植物です。

いただきますの森では、農薬や化学肥料を極力使用せず、また、土壌環境をむやみに乱さないように耕起も最小限にして作物生育を行いたいと考えています。

なので、作物以外の植物も敵とせず上手に付き合っていく必要があります。

ですから私たちは、「バッタ」が草を食べるように草を刈る人になろうという意思を込めて、自らを「バッタ」に見立てて「城山グラスホッパーズ」としました。

「城山グラスホッパーズ」の活動は出入り自由です。できる時にできる人ができる範囲で活動できる。そんなボランティア活動を今後も続けていきたいと思えます。

興味がある方は環境政策課花と緑と水の係にお問い合わせください。

(文責：生活環境部環境政策課花と緑と水の係 長南)